

#### 4. 本時の目標

○友だちや2年生と関わりながら、自分とは違う考え方を知り、協力して働きかけたり活動したりしている。(協働的实践力)

#### 5. 本時の展開

活動内容	子どもの意識の連続性	評価(○)と支援(◆)
<b>めあて：ヒメちゃんとのこれからを考えよう</b>		
<p>1. 本時のめあてを確認する。 ●今までのお世話の体験をふりかえる。 ●もう一度、ヒメちゃんと124期生のこれからについて考えることを確認する。</p> <p>2. 学年に分かれて話し合う。 ●お世話の体験をしてみて、感じたことや疑問等正直な気持ちを出し合う。 ●その中から2年生に伝えたいことや聞きたいことを確認する。</p> <p>3. 全員で自由に話し合う。 ●2年生に大まかな1年生の思いを伝えた後、自由に話し合う。</p> <p>4. 活動をふりかえる ●本時の活動をふりかえり、今後の活動の見通しを立てる。</p>	<p>2年生に教えてもらって、お世話の流れがだいたい分かったよ。</p> <p>思っていたより大変だったなあ。</p> <p>2年生はすごいなと思ったよ。</p> <p>ヒメちゃんのことを前より好きになったよ。</p> <p>正直、大変だったから、続けられるか心配になった。</p> <p>やっぱりまだ怖い気持ちがある。2年生はみんな怖くないのかな。</p> <p>2年生は、ヒメちゃんのお世話はもうしたくないのかな。</p> <p>お世話は、すごく大変でした。続けられるか心配です。3年生になっても、もう少しだけ手伝ってほしいな。</p> <p>ヒメちゃんのこと、怖いと思ったことはありますか。どうして怖くなくなったの？</p> <p>3年生になったら、ヒメちゃんに会いにきたりはしないの？</p> <p>お世話で休み時間がなくなるのは、嫌じゃないですか？</p> <p>2年生も、私と一緒に最初は怖いと思った子がいたんだね。</p> <p>2年生の考えを知って、がんばってみようと思ったよ。</p>	<p>◆お世話体験を南運動場で実際に確認しながらふりかえる。</p> <p>◆命あるもののお世話をする責任をしっかりと確認したうえで、めあての確認をする。</p> <p>◆まず、学年別に話をすることによって本音を引き出しやすくし、現状を把握する。</p> <p>◆学年が混じり合い、自由に話ができる場を設定する。</p> <p>◆教師は把握した思いをつなげるファシリテーターの役割を担う。</p> <p>○友だちと関わりながら、自分とは違う考え方を知り、協力して働きかけたり活動したりしている。 (協働的实践力)</p> <p>◆お互いの思いを知った上で、これからどうしていくのがよいか考えられるようにする。</p>